

<報道発表資料>

令和7年5月30日

京都市山科区役所地域力推進室まちづくり担当

山科区人権映画のつどい

～映画「あん」の上映会とハンセン病問題に関する講演会～

山科区地域啓発推進協議会では、人権文化が息づくまちづくりを進めるため、様々な人権啓発活動に取り組んでいます。この度、8月の人権強調月間に合わせ、「山科区人権映画のつどい」を開催します。

【概要】

- 日 時 令和7年8月21日(木)午後1時30分～午後4時30分(午後1時開場)
- 場 所 京都市東部文化会館
(〒607-8169 京都市山科区栂辻西浦町1番地の8)
- 内 容
 - (1) 上映会「あん」
 - (2) 講演会「ハンセン病問題から学ぶこと」
- 対 象 制限なし
- 定 員 350名
- 参加費 無料
- 申 込

「京都いつでもコール」宛て、電話、FAX、又はホームページ(HP)より、氏名(ふりがな)、電話番号、郵便番号・住所、同伴者全員の氏名(ふりがな)、手話通訳・要約筆記の可否をお伝えください。申込多数の場合は、抽選になります。

- 期 間 令和7年6月20日(金)～7月11日(金)
- 電 話 075-661-3755(年中無休、午前8時～午後9時まで受付)
- FAX 075-661-5855
おかけ間違いにご注意ください
- H P <https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>



「京都いつでもコール」
二次元コード

※ 申込者1名に対し、同伴者4名まで申込み可能です。

※ 当選者には、8月上旬に、当選はがきで御連絡します。

- 運 営 主催：山科区地域啓発推進協議会(事務局 山科区役所地域力推進室まちづくり担当)

<上映会 映画「あん」について>

ある日、店で働くことを懇願する老女、徳江が現れ、彼女が作る粒あんの美味しさが評判を呼んで店は繁盛していく。しかし、徳江がかつてハンセン病を患っていたという噂が流れたことで客足が遠のいてしまい…。

※日本語字幕、音声ガイド付き

(C)2015 映画「あん」製作委員会／COMME DES CINEMAS／TWENTY TWENTY VISION／ZDF-ARTE



<講演会「ハンセン病問題から学ぶこと」について>

国立ハンセン病資料館 事業部社会啓発課長 大高俊一郎氏に講演いただきます。ハンセン病は伝染しにくく、今では治療で完治できる病気ですが、かつては正しく理解されず、患者さんやそのご家族が差別や偏見に苦しんでいました。ハンセン病のことや、患者さん達が置かれていた境遇を理解し、人権について考えます。



<京都市東部文化会館へのアクセス>

地下鉄東西線 柳辻駅下車（1番出口より徒歩7分）

京阪バス 山科駅（1番のりば）方面より 22・22A・24 八反畑 下車（徒歩2分）

六地藏 方面より 22・22A 八反畑 下車（徒歩2分）

石田 方面より 24 八反畑 下車（徒歩2分）

駐輪場 バイク、自転車の方は会館北側の駐輪場をご利用ください。

<お問合せ先>

京都市山科区役所地域力推進室まちづくり担当

電話：075-592-3088 FAX：075-502-8881